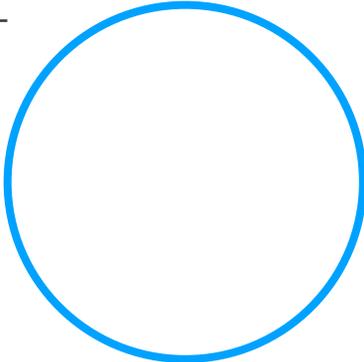


ユーザービリティを向上し新規顧客を獲得する

ホームページリニューアル提案書

2021年01月26日 マーケティング部 山田 太郎





目次

1. ホームページリニューアルの背景と課題
2. 課題①新規顧客獲得率の減少
3. 課題②レスポンス対応していない
4. 課題③ホームページの表示速度が遅い
5. ホームページリニューアルの目的
6. ホームページリニューアル後の目標
7. 改善案【お問合せフォーム】
8. 改善案【デザイン】
9. 改善案【コンテンツ整理】
10. リニューアルスケジュール
11. 弊社ホームページリニューアルチーム
12. 制作会社見積もり比較
13. まとめ



ホームページリニューアルの背景と課題

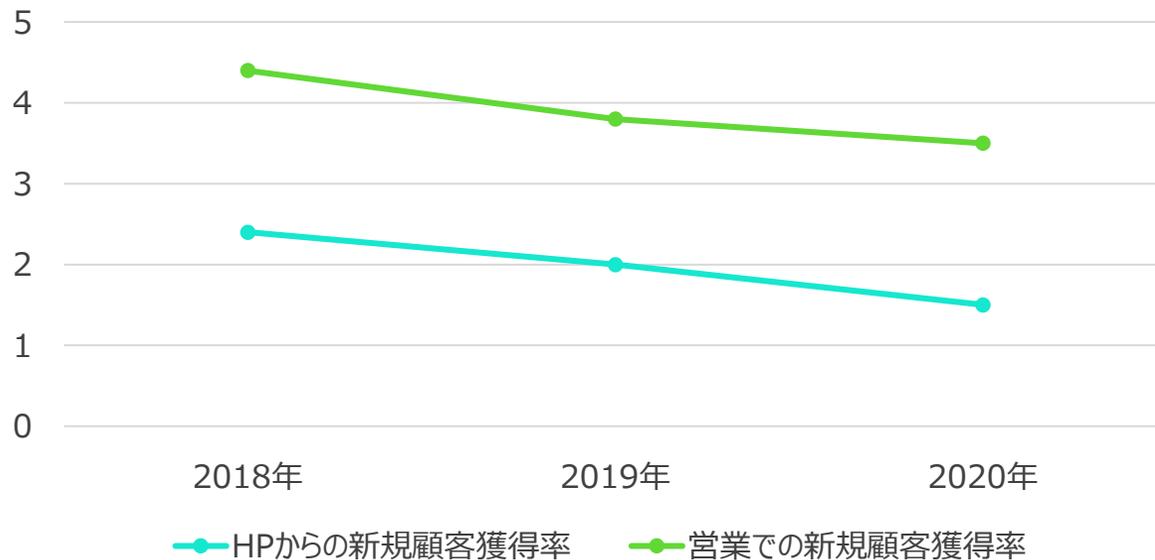


ホームページ画像

1. 新規顧客獲得率の減少
2. レスポンシブ対応していない
3. ホームページの表示速度が遅い

課題①新規顧客獲得率の減少

新規顧客獲得率（月間平均）



2018年から今年にかけてホームページ・営業からの新規顧客獲得率が低下している。

ホームページの月間アクセスは1万件あるのにも関わらず、新規顧客獲得が2020年の月間平均が1.5件となっています。

コロナ渦により、営業でのアプローチを改善するのは困難であり、至急ホームページでの改善が必要です。

また、分析ツールによるとお問合せフォームページでの離脱率が20%となっている点も課題といえます。

課題②レスポンス対応していない

Google ウェブマスター向け公式ブログ

Google フレンドリーなサイト制作・運営に関するウェブマスター向け公式情報

モバイル ファースト インデックスを開始します

2018年3月27日 火曜日

本日、Google は 1年半の慎重な実験とテストの結果、モバイル ファースト インデックスのベストプラクティスに準拠したサイトの移行を開始したことを発表します。

これまで、Google のクローल、インデックス、ランキング システムでは、主にデスクトップ版のコンテンツが使用されてきました。そのため、その内容がモバイル版と大きく異なる場合、モバイル検索ユーザーに問題が発生する可能性があります。モバイル ファースト インデックスとは、モバイル版のページをインデックスやランキングに使用し、主にモバイル ユーザーが探しているものを見つけやすくすることを意味します。

検索結果の提供に使用するインデックスは引き続き 1 つのままです。メインのインデックスとは別の「モバイル ファースト インデックス」はありません。歴史的にデスクトップ版のコンテンツがインデックスされてきましたが、今後はモバイル版のコンテンツを使用していきます。

モバイル ファースト インデックスに移行しているサイトは、Search Console で通知します。サイト所有者は、スマートフォンの Googlebot からのクロールが大幅に増加することに気づくでしょう。さらに Google は検索結果と Google のキャッシュ ページにモバイル版のページを表示します。



Googleは、2018年以降パソコンサイトではなくスマホサイトをページ評価の基準とする施策を発表しています。

検索順位をどのように位置づけるのかの判断もモバイルサイトをもとにおこなわれるため、レスポンス対応していないホームページはSEO的に不利となります。

出典：[Googleウェブマスター向け公式ブログ](#)



課題③ホームページの表示速度が遅い



As page load time goes from:

1s to 3s the probability of bounce **increases 32%**

1s to 5s the probability of bounce **increases 90%**

1s to 6s the probability of bounce **increases 106%**

1s to 10s the probability of bounce **increases 123%**

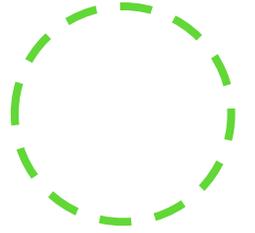
弊社のホームページ表示速度は平均5秒かかります。

Googleの調査によると、ページ表示速度が1秒から3秒になると直帰率が32%増加、6秒になると106%増加、10秒まで遅くなると123%増加すると報告されています。

弊社もホームページ表示速度により多くのお客様の取りこぼしているといえます。

出典 [Find Out How You Stack Up to New Industry Benchmarks for Page Speed](#)

ホームページリニューアルの目的



お問合せ

フォームの改善

お問合せフォームを改善し
離脱率を「20%→10%」に

デザイン改善

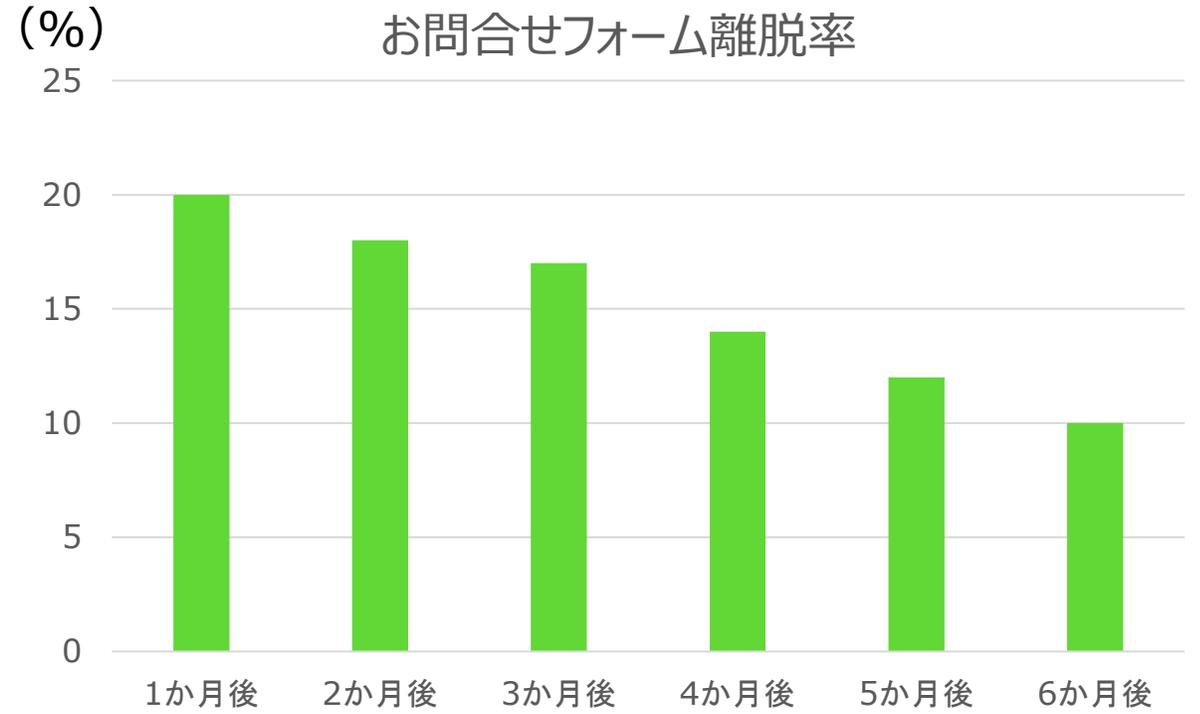
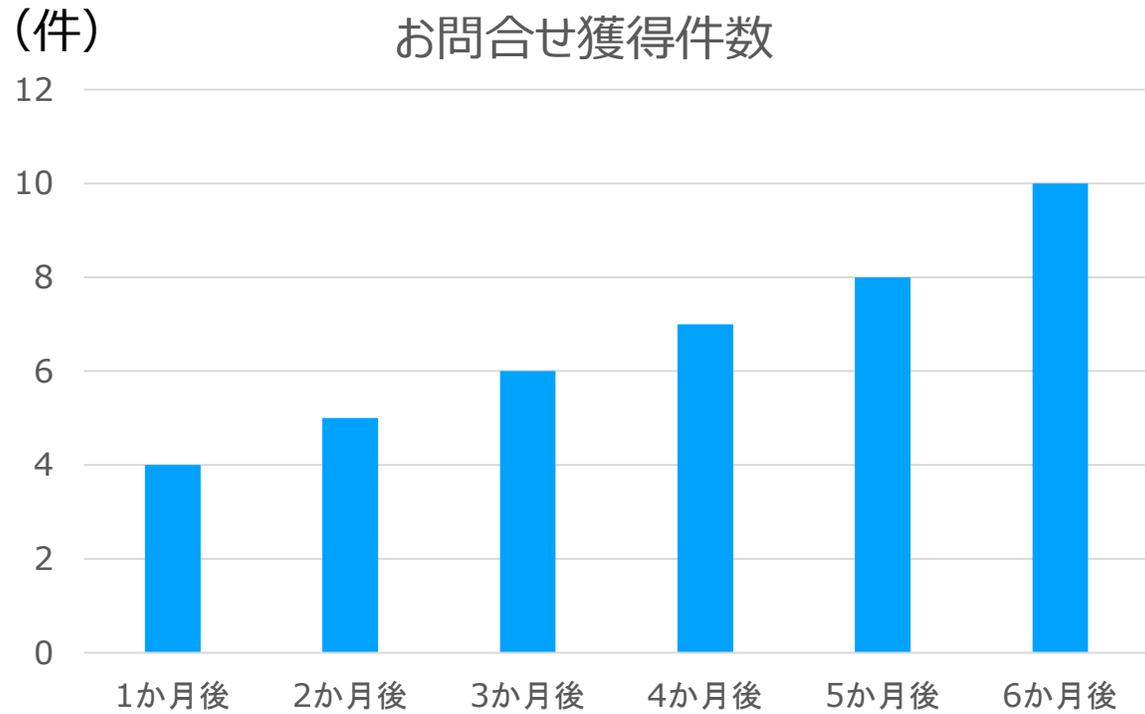
ホームページデザインを改善
レスポンシブ対応実施

コンテンツ整理

コンテンツ整理を実施し
表示速度を「5秒→3秒」に



ホームページリニューアル後の目標





改善案【お問合せフォーム】

既存お問合せフォーム

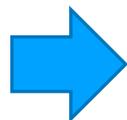
名前

会社名

電話番号

メールアドレス

問合せ内容



リニューアル後お問合せフォーム

問合せ内容 (必須)

名前 (必須)

会社名

メールアドレス (必須)

改善点

- 冒頭にお問合せ内容を設置することでユーザーが安心する
- 入力項目の削除し、離脱率を低下
- 必須を記載
- エラーチェック機能の追加



改善案【デザイン】

現状ホームページ

ホームページ画像



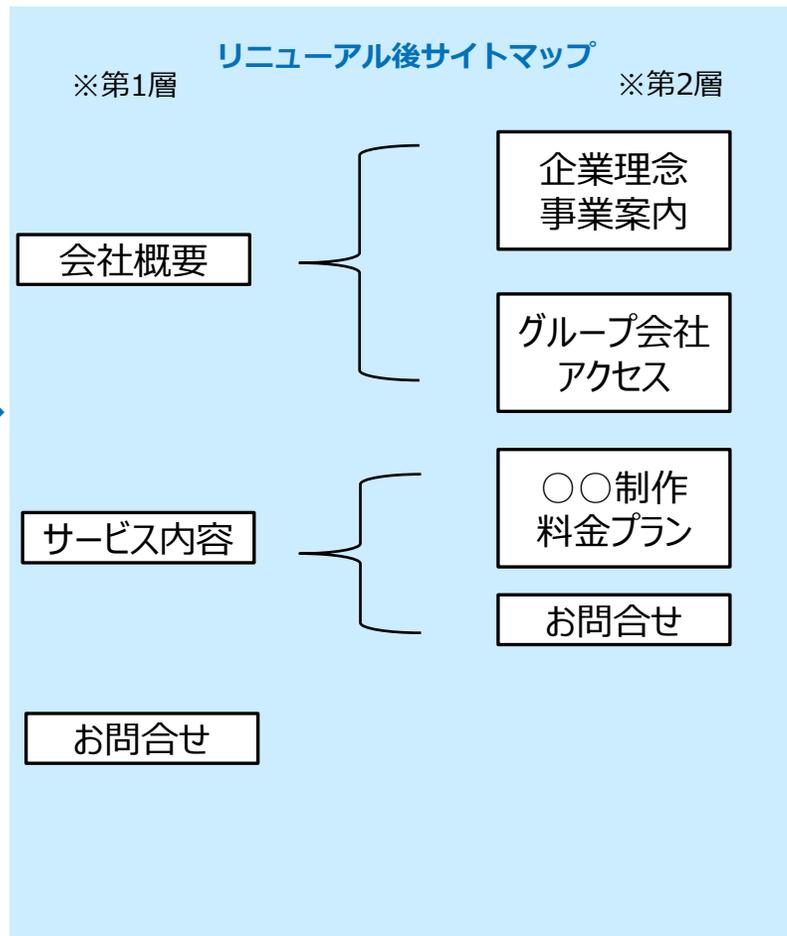
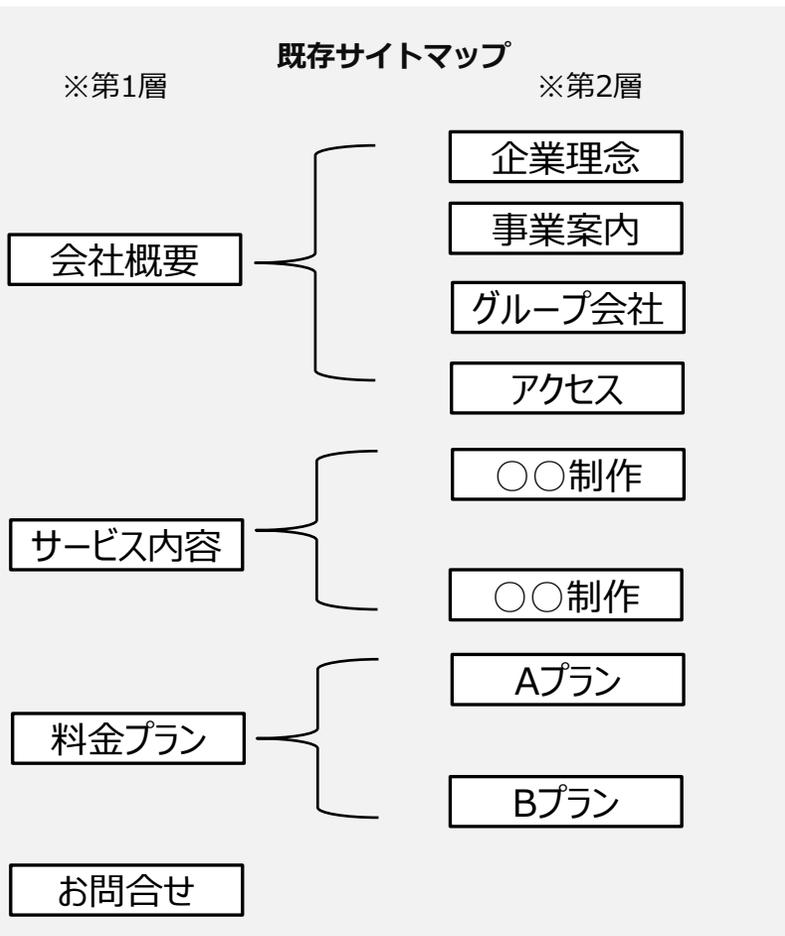
PC表示画面



スマホ表示画面



改善案【コンテンツ整理】



改善点

- 会社概要についてコンテンツを整理
- サービス内容から料金プランを見れるようコンテンツを整理
- サービス内容からも問い合わせフォーム入力への導線確保

リニューアルスケジュール

約4ヶ月でリニューアルを予定。





弊社ホームページリニューアルチーム



山田【ディレクター担当】

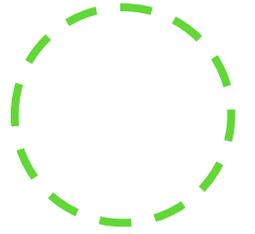


山田【企画担当】



山田【サイト設計担当】

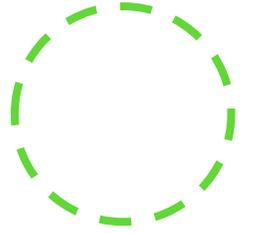
制作会社見積もり比較



比較内容	A社	B社	C社
見積もり額	〇〇円	〇〇円	〇〇円
リニューアル期間目安	〇か月	〇か月	〇か月
特徴	費用が安い	SEO対策が得意	マーケティング施策も可

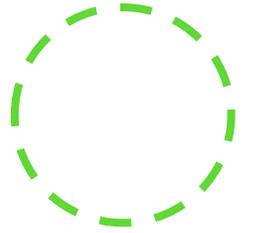


運用コスト



月額運用費	費用詳細
ドメイン費用	〇〇円
サーバ保守	〇〇円
アプリケーション保守費用	〇〇円
その他運用費用	〇〇円

本企画に関して、質問等あればマーケティング部 山田 太郎まで
連絡ください。



社内チャット

@yamada



メール

yamda@email.com



電話

090-*****-****